

平成29年度教員免許状更新講習シラバス

| | | | |
|--------------------------|--|---|---------------|
| 講習の区分 | 【必修領域】全ての受講者が受講する領域 | | |
| 講習の名称 | 【必修】教育の最新事情B(中・高・特支教諭向け) | | |
| 開設日 | 平成29年6月25日(日) | 講習時間 | 6時間 |
| 主な受講対象者 | 全教員 | 受講人数 | 120人 |
| 講習の形態 | 対面授業 | 会場 | 佐賀大学:教養教育大講義室 |
| 担当講師 | 平田 淳、下田 芳幸、大元 誠 | | |
| 講習のねらい・到達目標 | 講習全体を通して、国の教育政策、世界の教育動向、教員としての子ども観、教育観や子どもの発達について理解する。 | | |
| 講習内容 | わが国の教育政策や世界の教育の動向を踏まえ、教員としての子ども観、教育観等についての再考する。 また、子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。)を紹介し、子どもの生活の変化を踏まえた課題を検討しながら、教育にどう活かすかを考える。カウンセリングマインドの必要性を考える。 | | |
| 評価方法・基準 | 成績評価は、各講習の担当者が行う試験の成績や、講習への出席状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。 | | |
| | 認定試験に関して | 資料の持ち込み(不可) ※客観(選択)テストを中心とする | |
| 講習計画/講習内容 | | | |
| 開始時刻等 | 担当講師 | 内容 | 補足 |
| I 9:00~10:30 (90分) | 平田 淳 | 教育行政・学校経営に関する課題、政治的市民化を含む子ども観をめぐる諸問題など。 | |
| II 10:45~12:15 (90分) | 下田 芳幸 | 教育相談の意義と限界、マズローの欲求階層説の観点から見た教育相談等の位置づけ、天災等における心身の反応と心のケアに関して解説する。 | |
| 12:15~13:15 | 昼休み | | |
| III 13:15~14:45 (90分) | 大元 誠 | 最近の心理学及び脳科学の成果を交えながら、子どもの発達のメカニズムを中心に述べ、発達障害の理解も含め、どのように教育を考えていけばよいのかについて考える。 | |
| IV 15:00~16:30 (90分) | 大元 誠 | 筆記試験 【資料の持ち込み(不可) ※客観(選択)テストを中心とする】 | |
| 持参するもの | | | |
| 予習について | | | |
| 受講上の注意 | | | |